

6月議会定例会

一般質問

市政に対する質問・提言

6月定例会では、9人の議員が一般質問を行いました。各議員の質問と理事者の答弁の概要は次のとおりです。

裁判員制度について
スポーツ施設の整備について
市内の遺跡、史跡の整備について

山内ふさよし

問二〇〇九年度導入の国民から選ばれた裁判員が重大な刑事裁判で裁判官と一緒に裁判をする制度についての市民への周知と対策は？

答この制度の導入に向けては市民の皆さんの積極的な参加がなければこの制度はなり立ちえませんが、PR活動又学校でも仕組みを教えるなどの方策を考え、国として関係機関とともに対応していただきたいと考えております。周知につきましましては、関係機関と協力してまいりたいと考えております。

問活動センター陸上競技場の整備は？

答平成十六年度県の予算で整備に係る予算措置がされましたので、陸上競技場のトラックの全天候化とインフィールド

ド内の芝生化で近く整備工事に着手される予定であり、年度内に工事が竣工しましたら土岐市へ移管されます。

問泉町地内に織部の里、乙塚古墳、段尻巻古墳、隠居山墓群、シデコブシ群生の久尻山と貴重な植物の生えている湿原の大富山など散策コースができる遺跡、史跡、里山があるが整備と構想は？

答天王池の埋立て整備や文化会館の有効な活用により公園古墳、里山などが周遊できる整備を検討させていきたい。



県青少年総合活動センター陸上競技場

有害物質フェロシルト埋め捨て問題についてPart3
中央道土岐IC出口の慢性的渋滞の早期解決を！

金津たもつ

問フェロシルト等の不法埋め捨ての再発防止は現行条例などで可能か？定林寺のケースは9百平米以下の伐採届けで始った埋立が、どんどん拡大して3千平米超となった。届けさえ出せばあとは野放しやりたい放題ではないのか。

答（建設部長）砂防法・宅造法では法の持つ拘束力にて行政指導を行い、規制区域内での宅地としての区画や形質の変更などには法による指導も出来、違反者には罰則規定もある。

しかし今回の用途が宅地以外であり、山林復旧計画もあつて適用外だった。また開発指導要綱には法的効力はないが各部署による適切な指導を行ってきた。

答（経済環境部長）今回伐採



中央道土岐IC出口

面積が9百平米超となったことは事実であり、今後は従来に増して伐採届けの受理時を含めて随時必要な指導や現地調査などを行って参りたい。

問休日大渋滞の土岐ICは土岐市来訪の足を次第に遠のかせることにならないか。

答21号線接続部の改良でスムーズな市内流入を図るべき。

問（助役）従来から協議を行ってきたが、改良には相当な用地確保と膨大な事業費が必要なことから、具体的な方向は出ていない。今後引き続き可能性を求めていきたい。

危機管理と救急救命について
土岐市情報提供サービスにつ
いて



高井由美子

問 多治見市で警察官の拳銃が奪われる事件が起きました。今回の事件は住民の被害もなく犯人逮捕となりましたが、行政と警察の円滑な連携や、市民への迅速な情報提供など危機管理の対応に多くの課題を残しました。

こつした事件や自然災害などから市民の生命と財産を守るための土岐市の対応は。

また、非常時に全庁的に指揮管理ができる体制を整えるため危機管理監の設置の考えは。

答 土岐市地域防災計画に基づき万全を期している。現在危機管理監設置の考えはない。組織を検討する中でトータルに考えていきたい。

問 今年度より導入されている救急救命に有効なAED(自

動体外式除細動器)を含む救急救命の普及促進のため各方面で講習会の積極的開催を。

答 公募による救急講習会や市民の皆様の要請に応じてグループの講習会を実施します。

問 災害や防犯等の緊急情報を電子メールによる配信サービスが開始されました。

今後の普及促進の考えは。

答 広報とき、市のホームページ等で周知する。学校等にも働きかけてゆく。秘書広報課広報広聴係や最寄りの支所で登録の助言などの対応をすることになっている。



救急講習会

MAGROADの開通で観光と
交流街として客を迎える街と
して早期対応を
二十一世紀の夢の道路東濃西
部都市間連絡道路の早期実現



加藤 良司

問 土岐市玄関口駅前トイレの早急な改築を。地場産業にふさわしい個性豊かな心休まる清潔感あふれるトイレ、観光の目玉になるトイレを。

答 (市長) 現在は仮設置であり、駅周辺整備を進める中で抜本的解決を図りたい。駅裏にも設置指摘あり、今後の検討課題にしたい。

問 MAGROADの上下線どの方向からも展望できる位置に土岐市のシンボルタワー・PR塔の早期実現を。

答 (市長) PR塔の具体的な提言を望む。私は土岐市のタウンマークに例えば大観覧車等リラクゼーション施設と一体的整備を考えている。

問 遅れている東濃西部都市間連絡道路の早期実現を平成十五年完成予定計画区間多治

見・下沢町地内、下石町地内

4・2km、今年多治見側工事着工・土岐市側不明同時開通を強く要望。土岐市より先に多治見市が開通すれば、経済効果は多治見市の方が大きくなります。

夢の道路でなく、悪夢の道路早急な対応は。

答 (建設部長) 工事進捗率は土岐市南インター線より西、多治見側四一%、土岐インター線より東、土岐市側三三%。一日も早い完成のため土岐市側も強く県に要望する。



駅前トイレ

市民の健康について
仕事と子育ての両立について
ゴミの分別と産業廃棄物の適
正処理について
「国民保護計画」の策定につ
いて



おぜき祥子

問 介護が必要になる前に、元気で生き生きと暮らせる地域社会の体制を構築するには。

答 ふれあいいきいきサロン事業を平成二十七年には市内三十カ所を進めたい。

問 市行動計画の基本理念に行政の子育て支援に対する責任が明記されていないのは。

答 次世代育成支援対策推進法で、国と地方公共団体は支援策を総合的かつ効果的に推進するよう努めなければならないとある。父親の育児休業は、市役所で一人もない。

問 環境省より、家庭から出る医療用の廃棄物を市町村が処理するよう通知があったか。

答 通知はない。現状は、患者さんが医療機関へ返し、医療機関が医療廃棄物を専門に取り扱う業者に処理を委託する



土岐市次世代育成支援対策地域行動計画

システムが確立されている。
 ①自然災害と戦争という武力攻撃災害を同一視している。武力攻撃事態を想定して、市に派遣された者に派遣手当をつけることを提案している。本土決戦や本土空襲に備えて国民を避難、対処させる「国民保護計画」の内容とは。
 ②国民保護法の規定に基づき、今年度中に関係条例を策定し、十八年度中に県の計画に基づき、本市の国民保護計画を作成。広く関係者の意見を求めるように努めることに。



③現状と問題点はなにか？
 (アンケート不回答・経営状況・ベテラン医師の独立開業・ノーブランド医薬品使用。)
 ④(事務局長)アンケートは議会の側のものであり強い要請もなかったため。経営は外来で少し減ってはいるが新患者は増えている。決算では、二・九億円の赤字(H15年度)から16年度では約八千万円まで圧縮できた。医師の開業は総合病院の歴史ができたとの認識。ジェネリック医薬品使用は患者負担軽減のため。
 ⑤(事務局長)「がん治療への対応は？(専門医・看護師教育・終末期ケアおよびホスピス対策。)」
 ⑥(事務局長)スタッフ等は不足していない。「専門医」はコンセンサス未定の状況。



土岐市立総合病院

専門看護師はいないが必要な研修はさせている。ホスピス対策は広域圏で検討、議論しつつ見守っていききたい。
 ⑦「明るく親しまれ信頼される病院」とは？
 ⑧(事務局長)その理念のもとに現場で各々努力している。ご不満などはその場で伝えてほしい。また相談員に申し出ていただきたい。さらに市民周知を図っていききたい。
 また少なくとも「訴訟」などの無いよう日々努力していきたい。



⑨市発注の比較的小さな工事に際して、市内経済活性化のため、意欲を持って技術を磨いておられる小規模な事業者、簡単な手続きで参入受注できる制度の早期導入の検討を要望する。
 ⑩市の基本方針は、現行契約制度の中で対処させていただき、指名競争入札者名簿に登録し、必要に応じて、業者選定を行っていく。なお、五十万円未満の簡易工事は随意契約により発注している。
 ⑪「発言はご要望として受け止めさせていただきます。」
 ⑫土岐プレミアム・アウトレットオープン後、地元産業にどのような経済効果があったか。また、施設の近くで営業するオオタカへの調査について。



土岐プレミアム・アウトレット

て。アウトレットの夜通し照明はオオタカに悪影響があると思われる。せめて営業時間外の夜間照明は消せないか。
 ⑬アウトレット来場客から一定の方々が市街地へ流入されていると見ており、主な観光施設等で見ますと、徐々に経済波及効果がもたらされている。オオタカに関しては今後も引き続き調査、観測等の結果を注意深く見守っていく。営業時間外の消灯については、チエルシージャパンの方に一度その辺を話します。

少子化対策について
予算編成について
公益通報制度について



塚本しゅんいち

問 出産育児一時金を第一子第二子・第三子と上積みしてはどうか。

答 厳しい経済状況のもと財源を保険料負担に求めることになり、今後、各市町村等の動向を踏まえ検討してまいります。

問 小学校就学前児童の医療費助成の対象年齢の引き上げができないか。

答 今後、少子化対策・子育て支援の一環として乳幼児医療の助成対象年齢を拡大していかなければならないと考えておりますが、厳しい財政状況の中で、今後の検討課題といたします。

問 財源配分型予算編成を考えたはどうか。

答 今後より一層厳しくなると予測される財政をスリム化する

るためには有効な予算編成方式の一つと存じますので、三位一体改革の進捗状況等を考慮しながら導入の検討も必要かと考えております。

問 公益通報制度の導入について

答 本来このような制度は、必要ないということが一番望ましいのですが、一般論として本制度が不正行為の抑止につながると言われており、既に制度化している自治体等の動向を見ながら、今後の研究課題と考えております。



土岐市予算書

土岐プラズマ・リサーチパークの今後の展望について
土岐アウトレットの影響と波及効果等について



水野 敏雄

問 研究施設等の誘致状況と今後の見通しは。

答 都市再生機構・県・市連携で誘致活動を進めているが、経済情勢等から企業等の投資は消極的で立地までに至っていない。東京の大説明会参加企業や企業情報等の活用で地道に誘致活動を進めていく。

問 大型ショッピングセンターの出店の不調理由は。

答 都市再生機構の公募に一社の応募があったが、賃料等の条件面で折り合わず不調。引き続き公募中である。

問 温泉、映画館等の複合施設立地の市の取り組み状況は。

答 土岐口財産区、機構の土地四・六haにリラクゼーション機能整備を市も参画の三者検討会で協議中。財産区が温浴、複合的施設を計画している。



土岐プラズマ・リサーチパーク

問 土岐アウトレットの来場見込み等は。

答 会社の説明では、予定の来場者があり好調。来客車両の高速道路利用率は、おおむね五%と想定している。

問 出店影響、波及効果は。

答 土岐市の知名度アップが大きい。経済界の動きでは、個店で陶磁器販売コーナーの開店、アウトレットとの連携で市内観光施設、地区まつり、飲食店めぐりの実施、今後アウトレットの近くでイベント企画があり市も支援をした

一般質問の順序により、掲載いたしました。

なお、ここに掲載されている記事につきましては、決められたスペースに、質問及び答弁を、各議員が責任を持って書いており、それぞれが創意工夫をしまとめてまいります。そのため、文体等を統一していませんので、ご了承ください。



ご意見、ご感想をお寄せください。

「市議会だより」では議会の活動をわかりやすくお伝えするよう努めております。ご意見・ご感想をお寄せください。

〒509-5192
土岐市土岐津町土岐口2101番地
土岐市議会内議会だより編集委員会
電話 0572-54-1111 FAX 0572-54-8971
Eメール: gikai@city.toki.lg.jp